

ぼんおどり 盆踊り

5班 洪 美琴さん(中国)



盆踊りはもともと死者を供養するために行われる行事ですが、

現代の発展に至って、すでに夏のお祭りのような形になっていきま

した。みんながそれぞれのところから集まって、綺麗な浴衣を着て踊

のはまさに一般常識になっています。盆踊りについて調べるとそう書

かれていました。

今回の盆踊りは私にとっての初体験ですが、想像中のイメージと

違って賑やかで、みんなと一緒に踊りました。

本番の盆踊り前に、何回も港区の区民センターで先生から丁寧

に教えてもらいました。盆踊りの当日に高田先生と大城先生がわざ

わざ浴衣を家までに持って来てくださり、着付けしていただきま

した。

浴衣経験も初めてでした。家族全員で綺麗な浴衣を着て、一緒

に会場に向かって行きました。会場に着いたら、場内のテンションは

すでに盛り上がっていました。音楽に合わせて、皆さんと一緒に踊りま

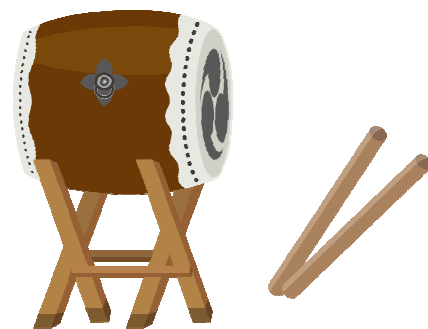
した。そして、写真をたくさん撮つ

ていただきました。とてもいい思い

でになりました。ありがとうございました。

先生達のお陰で、すごく楽しかつ

たんです。来年も都合が合えば、また皆様と一緒に踊りたいです。



にほん き 日本に来て

4班 チュオン クオック ズンくん(ベトナム)

私は、ベトナムの古い町で育ちました。

子供時代に親から早く離れ、祖母と

一緒に住んでいました。祖母は、年をとつ

て、貧しく、それで学生時代から自分で

自立していました。ですが、それは普段

の生活だけ、何もない生活。

自分が望む生活は、変化があり活力ある生活です。いろいろな事を

知りたいと思っていました。そこで、ベトナムのためにも一大決心をして

来日しました。

2015年3月に日本に入国しました。これが私に日本のイメージを

変える大きな転機と成りました。

日本に来た当初は高層ビルや、忙しく行き交う人々、新幹線を

見て、日本でのこれからの生活に期待し、胸が膨らみました。

一か月後から、日本語教室に通い始めました。

その場所は、"ゆめ"という所です。いい名前でしょう…。そこで、

ボランティアで日本語を教えてくださいました。原先生は、自分の時間

を割き、日本語だけでなく、生活習慣も教えてくださいました。



しかし、私は、歯がゆい思いもした。いつも日本語が上手になりました
いと思いましたが、なかなか上達しないのでホームシックにもなった。

そんな時に、私を救ったのは日本人の「近所」の温かさでした。
「近所」は、優しい老婆です。お婆さんは一人暮らし、お婆さんを見る
たびに、自分の親は、そんな生活が出来るだろうか？あるいは、老人
ホームへ預けるだろうか？とおもいます。だが、国によって状況が違
います。

ベトナムでは親を老人ホームに預けることはほとんどないです。
ベトナム人にとって、親は掛け替えのない存在なので、親が年を取
たら、親と同居し、大事にし、家族を大切に作る人生を送ります。

また、日本人の優しさ、思いやり、そして協力して何かを成し遂げ
るという団結力に感銘を受けました。それは、自然災害で、団結して
いるニュースを見てすばらしいと思いました。

日本に来て以来、社長さんや、たくさんの人達と出会い、助けられ、
励まされ、充実した生活を送れています。

私の今までの四年の実習は、あっという間で、いろいろな経験から、
私の生き方や考え方が大きく変わりました。

御式では、桃色で、豪華な刺繍をほどこした民族衣装を着た新郎
新婦がとても可愛らしく、印象に残っています。

夕方からの披露宴は、舞台上で、男女6人の優雅なダンスから始
まりました。花火の点火と共に新郎新婦が入場し、その後、御両家
からの御挨拶がありました。続いて主賓の挨拶があり、赤川さんが
祝辞とともに皆さんから戴いた御祝いメッセージをお二人にお贈り
しました。

日本の結婚式同様、ケーキカットでは皆が写真を撮り、式の中盤
以降はカラオケ大会で盛り上がりました。新郎新婦と御両親は式の
間中、参列者の席を周って写真撮影や接待をするなど、日本よりも
ざっばらんな雰囲気でした。新郎のお父様もプレゼントしたお祭用の
法被を気に入り、式の間中、着てくれていました。

翌日も両家の御家に招かれました。言葉は通じませんでしたが、
その過分なもてなしに胸が熱くなる思いでした。

今回の旅では沢山の方にお会いし、とても貴重な体験をさせてい
ただきました。そのお世話になった方々、出会いと機会を与えてくださ
った皆様に感謝いたします。

ベトナムの結婚式

3班 小木野 恵さん



先日、以前一緒に学習をしていたベ

トナム人のコンさんとタンさんの結婚式に

招かれ、班長の赤川さん、市岡OBの

奥山さんと共にホーチミンを訪れました。

現地は気温30度の汗ばむ陽気ですが

天気には恵まれていました。滞在中はコ

ンさんの知人が親切にエスコートをしてくれ安心して観光を楽しむこと
ができました。

3日目に結婚式が行われるクイニョンに移動しました。クイニョンは
ホーチミンから国内線で約1時間、田園風景と美しい海岸線が続く
南部の港町です。

結婚式当日、御親族の方々に御挨拶に伺うと、大変歓迎してい
ただき、昼食会～親族の顔合わせ式まで見学させていただきました。



学習者を募集しています

ボランティアさんも募集しています。

学習者の皆さんも、お友達を誘ってご参加ください。

・日本語教室は毎週金曜日のよる7時から8時30分まで

・港区民センター2階で行っています。

・近隣センターで行う時もあります。

日程と場所はホームページで確認してください

